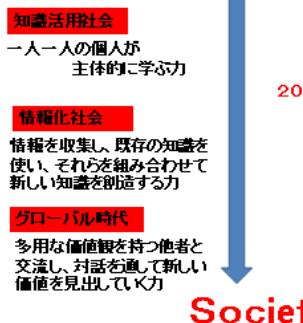


祥栄小学校

学校経営方針

これからの21世紀社会の特徴と これから求められる力



2020年(令和2年)
新指導要領 全面実施
道徳の教科化
英語の時間数増加
プログラミング教育
(大学入試制度改革)

Society 5.0

予測不可能といわれるこれから訪れる新しい時代に、たくましく生き抜く力を祥栄の子どもには付けていってほしいと思っています。

「一番大切なことは何か?」「自分はどう生きればいいのか?」自分の意思でしっかり考える力を付けていくことが、これからの中にはとても大切です。



《めざす子ども像 2019》

☆失敗をおそれず、

挑戦する子



☆大切なことは何かをよく考える子



☆ちがいを認め、

高め合える仲間



平成31年度(令和元年度) 祥栄小学校 学校教育目標

自ら学び、互いに高め合う、
心豊かな子どもの育成
～未来を切り拓き、自己実現をめざす教育の推進～

平成31年度（令和元年度）、祥栄小学校では、上記のような《学校教育目標》と、《めざす子ども像》を掲げ、子ども達を育てていきます。本校の全教職員は、今年度実施するすべての教育活動は、この学校教育目標とめざす子ども像につながっていることを自覚し、焦点を絞って一歩ずつ地道に取組を進めていきます。「挑戦する・よく考える」の他に、いろいろな友達の考え方の違いに気づき、認め、その上でみんなでよりよいものを創りだす力を育てていきたいと考えています。

教育活動を支える土台

I	II	III
挑戦する子	考える子	高め合う仲間
健康な体づくり		
基本的生活習慣の確立		
規範意識・学習規律の確立		
学習環境の整備		

本校の日々の教育活動を支える土台作りのためには、家庭と地域の皆様の協力が絶対に必要です。健康な体づくりや基本的生活習慣の確立はもちろん、規範意識や学習規律の確立の上に、確かな学力が育っています。協力して祥栄の子ども達のよりよい育ちを支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。